

調 査 ・ 研 修 等 計 画 届 出 書

令和 5 年 8 月 21 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 臼井 淳

政務活動 として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 5 年 8 月 22 日から 8 月 22 日まで（泊 1 日）	
調査先・研修名	自治体議員決算学習会	
会場名（会場所在地）	日進市民会館 3 階会議室	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	令和 4 年度決算学習会 決算審査は 1 年間の実績、成果を検証する重要な機会です。 ●決算審査のポイント ●自治体決算の特徴と課題について ●自治体議員意見交換	
議長名の依頼	要 ・ 不要	依頼先（名称）
		なし
同行者名	なし	

※行程表を添付してください。

調 査 ・ 研 修 等 報 告 書

令和 5 年 8 月 24 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 臼井 淳

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 5 年 8 月 22 日から 8 月 22 日まで (泊 1 日)
調査先・研修名	令和 4 年度決算学修会 午後 13 時～17 時
会場名 (会場所在地)	日進市民会館 3 階会議室
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係 る瀬戸市・自己の現状と 課題を踏まえて)	令和 4 年度決算学習会 ●決算審査のポイントについて ●自治体決算の特徴と課題について ●自治体議員意見交換
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
自治体財政分析の基礎 令和 4 年度決算を読む ・国の税収は過去最高値となっている。 ・コロナ禍の 3 年間、自治体市税の増加が続いている。 ・地方自治体の財政状況は過去最高に良好 ・令和 4 年度愛知県的一般会計決算では、財政運営は厳しい状況となっている。 ・同年瀬戸市一般会計決算カードの税収・収支率等は、前年度比よりも数値が良くなっている。 ・前年度比の健全化判断比率の財務状況も良くなっている。 ・コロナ禍の 3 年間で、新型コロナウイルス感染症対策事業の実績が約 16 億円、105 事業が行われた。	

調査先（主な質疑・応答内容） ／ 研修（受講後の感想）

●国の一般会計税収は過去最高であったが、令和４年度愛知県一般会計決算見込みは、法人二税が「企業収益の回復により増収となったほか、地方消費税が輸入額の増加により増収となっている。特に、法人事業税での輸送機械工業額が、令和３年度 432 億円が令和４年度は 797 億円と 184%増となった。原因は、為替レートの円安により企業収益が回復している。この傾向が瀬戸市の法人税収にも影響が及んでいるのか。

●講義資料にも書かれているが、令和４年度決算は「好決算」が見込まれており、税収を増やし、借金は減らしている。どこに文句があるのかという声が聞こえてきそう。

●瀬戸市の令和４年度決算統計調査検収調書で指摘している「決算の特徴」を分析する。

※ 市町村一般会計の繰出金・繰入金に関するデータを分析する。

※ 新型コロナウイルス感染症対策事業約 16 億円支出した 105 事業の実績を分析する。（燃料・物価高騰対応に係る決算も含む）

調査・研修の成果・考察
（瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等）

●令和４年度一般会計決算を全体的に分析すると、地方税収は過去最高の原因は、企業の業績が良く、法人税が増え、そして、地方交付税も増加していることで、経常収支比率は改善、実質公債費比率と財政が健全化が進んでいる。

●一般会計決算カードの性質別歳出を分析すると、物件費増の詳細な内訳を見ないと適正な評価が出来ない。また、特別会計への繰入金額の内、今後の公立陶生病院の経営状況は厳しいことで、病院への負担金額の見通しと、介護保険事業の繰入金は年々増加しているが、今後の見込みはどうかの予測する必要がある。
人件費・扶助費・公債費の義務的経費が増加傾向している点が気になる。

●新型コロナウイルス感染症対策事業の内、所属委員会の所管している事業について分析し、評価することになる。

●学習会を通しての全体的な考察は、令和４年度一般会計決算では、大きな問題点は見えてこないが、新年度予算に向けた審査を行うことになる。